

# 復活節第7主日

永眠者記念礼拝

**朝第1礼拝** 9:00~10:00  
**朝第2礼拝** 10:30~11:45  
 <神の招き>  
 前 奏 ②主なる神よ 我らを憐れみ給え ハンフ  
 招きの詞 詩編138:1~3  
 交読詩編 139:1~10  
 讃美歌 484  
 <神の言葉>  
 聖 書 詩編23:1~6  
 (旧約 新共同訳 854頁)  
 テサロニケの信徒への手紙一 4:13~18  
 祈 禱 (新約 新共同訳 377頁)  
 讃美歌① 385  
 奉 唱② I-495  
 説 教 「主と共にいつまでも」  
 熊江秀一牧師  
 祈 禱  
 黙 想  
 讃美歌 575  
 <神への応答>  
 使徒信条  
 献 金  
 主の祈り  
 遺族紹介②  
 宣教報告②  
 頌 栄 27  
 派遣と祝福  
 後 奏 ②我ら苦しみ 極みにある時 バッハ  
 宣教報告①

**今週の御言葉**  
 テサロニケの  
 信徒への手紙一  
 4:17  
 このようにし  
 て、わたしたち  
 はいつまでも主  
 と共にいること  
 になります。

**夕 礼 拝** 18:00~19:00  
 <神の招き>  
 前 奏 主はわが命 ヴァルデー  
 招きの詞 詩編138:1~3  
 交読詩編 139:1~10  
 讃美歌 220  
 <神の言葉>  
 聖 書 エゼキエル書43:1~7c  
 (旧約 新共同訳 1367頁)  
 マタイによる福音書 28:16~20  
 祈 禱 (新約 新共同訳 60頁)  
 讃美歌 381  
 説 教 「派遣される私たち」  
 祈 禱 甲賀正彦伝道師  
 黙 想  
 讃美歌 402  
 <神への応答>  
 使徒信条  
 献 金  
 主の祈り  
 宣教報告  
 頌 栄 27  
 派遣と祝福  
 後 奏 天にまします我らの父よ クリーガー

**墓前礼拝・納骨式** 14:00~14:30  
 於青葉園・大宮教会墓地  
 説教「新天地の希望」 熊江秀一牧師  
 ヨハネの黙示録 21:1~7  
 讃美歌 493、385、27

## 次週の礼拝(5月28日) ペンテコステ・聖餐式

<p>①9:00、②10:30          説教「聖霊に満たされて」          熊江秀一牧師          ヨエル書3:1~2、          ヨハネによる福音書14:16~27          交読詩編146:1~10          讃美歌12、54(奉唱347)、          344、81、27</p>	<p>ワーシップ/賛美礼拝          14:00~15:00          説教「私たちは聖霊の宿る神殿」          熊江秀一牧師          コリントの信徒への手紙一          6:19~20          賛美:ここから、いのちの光、          スピリット・ソング、他</p>	<p>夕 18:00          説教「霊が語るままに」          甲賀正彦伝道師          創世記11:1~9、          使徒言行録2:1~11          交読詩編146:1~10          讃美歌214、343、          352、81、27</p>
---	---	---

\*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。\*は祈禱当番の方。\*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、夕は夕礼拝

■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。  
 1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に 2. 東日本大震災とトルコ・シリア地震の被災者の為に 3. 天にある兄弟を覚えて 4. ペンテコステ礼拝の為に 5. 日本基督教団の宣教の為に  
 6. ウクライナとスーダン、世界の平和の為に 7. 病気の兄弟の為に  
 \*関東教区お祈りカレンダー 新発田教会 東中通教会 新潟教会

◇先週の説教より「主の道を整えるために」マルコによる福音書1:2~8、イザヤ書40:1~5a 熊江秀一牧師

マルコは印象的な冒頭の言葉に続き、イザヤ書を引用し、その実現を宣言する。この引用は厳密にはイザヤ書、出エジプト記、マラキ書からで、旧約聖書全体に及ぶ。罪と滅びから解放するメシアの到来と、その道を整える使者の預言である。この使者は再来のエリヤだと考えられていた。マルコは、このメシアに先立つ再来のエリヤの実現として、洗礼者ヨハネが現れたと宣言する。

ヨハネは「荒れ野に現れて」「悔い改めの洗礼を宣べ伝えた」。荒れ野とはイスラエルが出エジプトの旅を経験した所であった。それは罪の自覚と共に、神の恵みを経験した時であった。洗礼者ヨハネはこの荒れ野に人々を招き、神の前に罪を悔い改めて、メシアを待ち望むために洗礼を受けた。

ユダヤ人は洗礼を受ける必要はなかった。しかしヨハネは異邦人だけでなくユダヤ人も悔い改めの洗礼を受

けることを説いた。すべての人が罪人だからである。だからメシアの到来の前に、罪を悔い改めて洗礼を受けるのである。ヨハネはこのメシアを「わたしよりも優れた方が、後から来られる」と告げる。「優れた方」は「聖霊で洗礼をお授けになる方」である。ヨハネの洗礼は水の洗礼(人の側の準備の洗礼)。しかし優れた方の洗礼は聖霊による洗礼(神の救いの実現の洗礼)である。

今や主イエスの洗礼は、父と子と聖霊の名によって教会で授けられる。さらにこの「優れた方」は私たちの憂いも罪もすべて担って下さる。この方は私たちに代わって十字架にかかり、私たちを贖い、復活して新しい命を与えて下さった。

ロダンの彫刻「洗礼者ヨハネ」で、ヨハネは肩越しに後ろを指差しメシアを示した。私たちも悔い改め、ヨハネが指し示すメシア(キリスト)を見上げて歩もう。